

特殊金属 エクセル

中国市場で新高耐摩耗鋼を拡販

上海子会社が製造販売

特殊金属エクセル（本社・東京都豊島区、社長COO・水谷徳次郎氏）の中国冷延子会社である上海隆興特钢（董事長・松岡秀典特

いる。顧客要求品質に
応えて加工性と耐摩耗
性をさらに向上させた
独自鋼種で、成分設計
や組織制御技術で機能
を高めている。

べて特に耐摩耗性が高
く、かつ十分な曲げ・
切削などの加工性も兼
ね備え、耐摩耗性・加
工性・コストの balan
スが良い。耐摩耗性だ
けでなく加工性やコス

約4割を占める。20
23年にM3を市場投
入しておりM1からの
置換を進めていく。日
本市場ではユーザーの
製造・加工実力が高い
こともあり、高硬度化
を追求した「M2」「M

殊金属エクセル取締役
製造統括本部長兼埼玉
事業所長）は、メリヤ
ス針（工業用編み針）
や高耐摩耗用途の機械
部品に適する独自鋼種
を中国市場に投入して

上海子会社は従来は
炭素工具鋼のSK95を
ベースにモリブデンを
添加し耐摩耗性を高め
た独自鋼種「M1」を
供給していた。新鋼種
の「M3」はM1に比

トメリットも強く求め
られる中国市場におい
て、高付加価値材料と
して拡販している。上
海子会社の年産規模は
5千〜6千トでM1は

主力にしている。
B-1」をこの分野の

